

広島城三の丸整備基本計画（案）に対する意見募集結果 別紙

番号	区分	意見の概要	本市の考え方
1	三の丸整備基本計画（案）全般	計画地は利用価値の高い場所であり、駐車場や球技場などにはふさわしくない。城郭としての雰囲気を残し、広島城を観光の一つとしてアピールしつつ、広島城、美術館、サッカースタジアム、本通りなどの動線確保のための通路としての利用が最適ではないかと考える。現在の地下通路のように煩雑なものではなく、メイン通りとして分かりやすく都会的なものを望む。	三の丸を含む広島城全体で、歴史・文化の発信拠点としての魅力の向上を図るとともに、観光拠点としての魅力向上を通じた都心のトライアングルの回遊性の向上を図ることを目指しているところです。 頂いた御意見は、具体的な検討を行う上での参考とさせていただきます。
2		海外からの観光客に喜ばれることも重要だが、あえて日本語表記を大きく書いた下に外国語表記をするなど、日本の高齢者や若い世代に日本の伝統文化に興味を持ってもらい、天守閣が木造再建された後も永く守っていくことができるよう、広島らしく広島城をアピールできるデザインを期待する。	三の丸は「広島城への来訪者のおもてなし拠点」を目指すこととしており、ターゲット（市民、日本人観光客、外国人観光客等）ごとのニーズを十分踏まえた空間づくりを目指すことが重要であると考えています。 頂いた御意見は、具体的な検討を行う上での参考とさせていただきます。
3	飲食・物販施設	広島城の威風堂々とした雰囲気を大切にしてください。	三の丸に整備する飲食・物販施設の具体的な内容については、民間事業者からの提案に基づき決定することとしていますが、三の丸の整備に当たっては、景観形成の目標を江戸時代後期としており、往時の広島城の雰囲気に触れながら滞在することができる空間となるよう配慮する必要があると考えています。 頂いた御意見は、具体的な検討を行う上での参考とさせていただきます。
4		近年、観光客とりわけ訪日外国人の増加が著しい状況にあるものの、平日には集客はかなり厳しいことが予想され、大阪城や名古屋城のような施設規模は収益面から困難であるため、カフェ・飲食・みやげ販売にコンビニエンス機能や憩い提供機能を併せ持つ、複合的なワンストップショップの設置が望まれる。	三の丸という限られたスペースで、かつ、地下のアストラムラインなどの既存施設による一定の制約がある中で施設整備を行う上では、各導入機能の配置、規模等のバランスが重要になると考えています。 三の丸の施設整備に当たっては、公募設置管理制度（Park-PFI）等を活用することとしており、収益を生み出し、にぎわいの創出につながる飲食・物販施設の整備について、民間事業者から、様々な観点から検討された提案がなされるものと考えています。

番号	区分	意見の概要	本市の考え方
5	展示収蔵施設	<p>当時の三の丸にあった屋敷を、小規模でもよいので木造で再現し、展示収蔵施設にしてはどうか。国道54号線から表御門が見えづらくなるが、当時の施設配置が防御の役割を果たしていたことを伝えるべきだと思う。広島城が大坂城に匹敵する規模であったことを伝えるためにも、屋敷があった方がよい。</p> <p>また、屋敷の再現を、小天守を含む天守閣の木造復元につなげ、立派な広島城を後世に伝えられるようにすべきだと思う。</p>	<p>展示収蔵施設の詳細については、今年度、広島城展示基本計画の策定を進める中で検討を行うこととしています。</p> <p>頂いた御意見は、具体的な検討を行う上での参考とさせていただきます。</p>
6	アクセス	<p>広島城三の丸への歩行者アクセスのメインルートは紙屋町方向からとなっているが、新幹線利用の観光客の場合、広島駅からバス・路面電車を利用しないで歩いてアクセスするケースが意外に多いと思われるので、そのことを基本計画(案)の中に盛り込む必要がある。</p>	<p>広域からのアクセス手段となるJRやアストラムラインに加え、平和記念公園、紙屋町・八丁堀地区と中央公園を結ぶ都心のトライアングルの回遊性の向上に留意したアクセス性の向上が求められると考えています。</p> <p>頂いた御意見は、広島城への誘導の強化について検討を行う上での参考とさせていただきます。</p>
7	景観形成方針	<p>広島城の周辺には近代的なビルやマンションがあるが、三の丸は広島城と合わせて極力江戸時代の景観とする方が映えると思う。</p>	<p>三の丸の整備に当たっては、景観形成の目標を江戸時代後期としています。江戸時代後期は、西日本随一と言われるほどのにぎわいを見せた時代であり、往時の姿を念頭に置きながら、歴史・文化を感じることでできる空間形成に配慮しつつにぎわいの創出を図っていきたいと考えています。</p>
8	その他	<p>三の丸の施設整備について、洪水対策のため、石垣を積んで土を入れ、上げ底した上に建設するか、地下に水を逃がすことができる貯水槽施設を整備した上に建設してはどうか。</p>	<p>災害対策は、施設整備に当たって重要な視点であると考えています。</p> <p>頂いた御意見は、具体的な建築計画について検討を行う上での参考とさせていただきます。</p>
9		<p>水害に対する防災の視点が重要であり、防災面を考えると、基町高校や平和記念資料館のような高床式の施設が適しているのではないかと。このような防災の視点に立った建築物を建てることは、副次的効果として、市民への防災のメッセージにもなると思う。</p> <p>そうでなければ、職員や展示収蔵品の避難方法、避難経路などについても考えておかなければならないと考える。</p>	